

レメディポテンタイザーのラジオニクス拡張機能

マインド・クラフト 2019/2

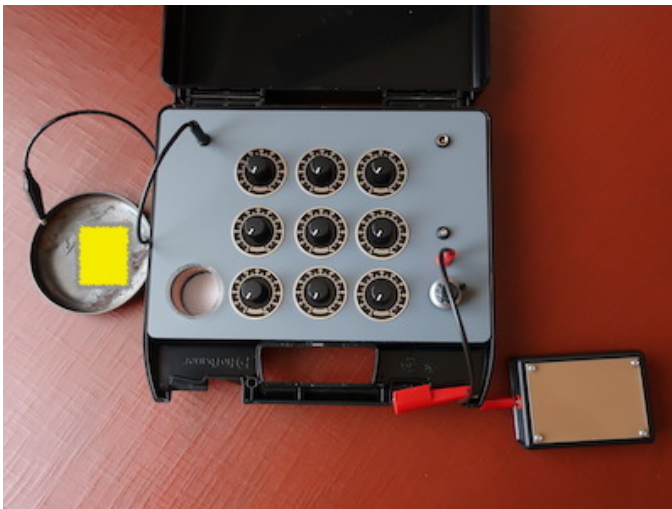
ラジオニクス拡張機能はスティックパッドの追加です。
これにより波動を検知することができます。

スティック

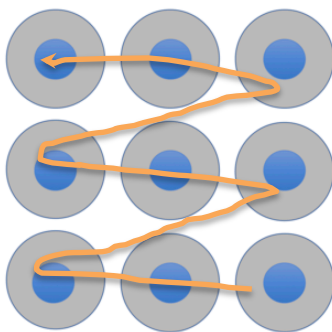
スティックパッドを指先でこすり、検知したポイントになると指先がひっかかる、ねばつくという現象が置きます。これは練習が必要です。

基本的な使い方

1. 赤いジャックのスティックパッドを本体に差し込み、黒いジャックの延長入力ケーブルも本体に差し込みます。
2. 延長ケーブルの先に金属プレートを置き、対象の人の写真などウィットネス（その人だとするもの）をセットします。



3. 課題は「その人のネガティブエネルギー」だとします。（必ず明確にしてください）



4. 右下から左に向かってダイヤルをひとつずつ回しながら、それぞれスティックするポイントを見つけます。

5. 次にその人のエネルギーの程度を調べます。ポテンシーダイヤルを回しながら、スティックポイントを探します。



6. その数値が「その人のネガティブエネルギーのレートとポテンシー」となります。
7. その状態を改善したいとします。
ポテンシーダイヤルをゼロにしてください。
8. コイル部分に写真を入れます。
9. レメディ生成ボタンを押します。
10. LED が消灯し、作業が終わったらその人のネガティブエネルギーは減少しているはずです。
入力プレートに乗せてポテンシーを再度測定してみてください。

基本的な使い方 2

いくつかの候補から最適なものを発見することができます。

1. 延長ケーブルの先端をリストにおき、次々と指し示してみます。
2. スティックしたところが最適なものです。

同様にいくつかの問題のリストから真の問題を見つけることもできます。

